

アプリケーションカタログ

酢酸を溶媒とする滴定による医薬品の有効成分濃度の測定

関連業界	:	医薬品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/中和滴定
関連規格	:	-

1. 概要

酢酸を溶媒とする滴定により、医薬品を定量しました。水溶液中では弱塩基である化学種が、酢酸中では強塩基として振る舞うことを原理としています。

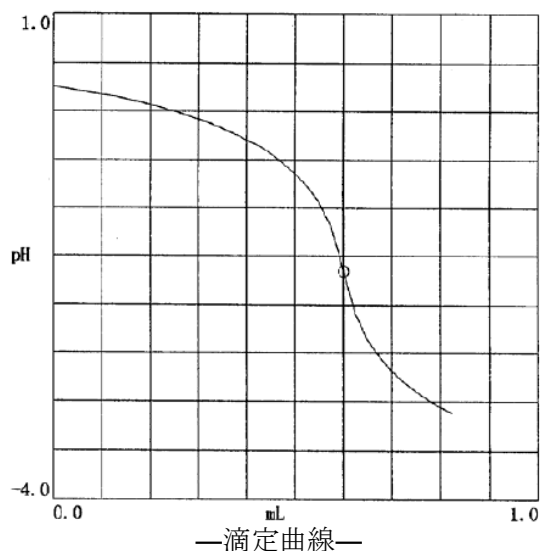
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	複合ガラス電極(内部液: 1mol/L 塩化リチウム酢酸溶液)

3. 試薬

滴定液	:	0.01mol/L 過塩素酸酢酸溶液
溶媒	:	酢酸

4. 測定例



—測定結果—

	試料 (g)	滴定量 (mL)	有効成分 (%)
1	0.0051	0.6014	73.79
2	0.0050	0.5806	72.56
3	0.0047	0.5487	72.78
平均	-	-	73.04
標準偏差	-	-	0.65
RSD (%)	-	-	0.90

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>